



サムルノリ in 高麗 2016



30年の時を超えて
共振する魂の音が
再び神社の杜に降り立つ

キム・ドクス イ・ゲァンス
金徳洙・李光寿

チェ・ジョンシル ナム・ギムン
崔鍾實・南基文

再結集！！

高麗神社 高麗家住宅前庭
(埼玉県日高市新堀833)

2016年10月23日(日)
(開場)15時 (開演)16時

アクセス

- ◎JR川越線・八高線とも「高麗川駅」下車1.5km
- ◎西武池袋線「高麗駅」下車3km
- ◎圏央道「狭山・日高IC」から8km

雨天決行／荒天中止

〔入場料〕 前売3,500円 / 当日4,000円 (全席自由) *未就学児入場不可

《チケット販売窓口》

- 公演事務局にてチケットのご購入申込はメールに、「氏名 / チケット枚数 / 電話番号 / 住所」を明記の上、「samulnori.koma@gmail.com」までお申し込みください。なお、チケットの引き取り方法はお申込後、事務局よりご連絡いたします。
- チケットぴあ、イープラスで購入する場合は下記の通りお願いします。
 - チケットぴあ: <http://pia.jp/t/> TEL: 0570-02-9999 (Pコード: 310-486)
※セブンイレブン、サークルK・サンクス、チケットぴあ店舗にて直接購入可能。
 - イープラス: <http://eplus.jp/>
※ファミリーマート店内端末「Famiポート」にて直接購入可能。

●主催...2016サムルノリ高麗神社公演委員会 ●後援...日高市、日高市教育委員会、日高市観光協会、日高市商工会、埼玉県、高麗神社、駐日本国大韓民国大使館・韓国文化院、在日本大韓国民団中央本部、在日本大韓国民団埼玉県地方本部、城西大学、飯能青年会議所、西入間青年会議所 ●協力...一般社団法人高麗1300 ●企画制作...(有)プラネットアーツ

○問合せ...2016サムルノリ高麗神社公演委員会事務 (TEL)080-1800-0691、080-1025-1712 (10月1日~10月23日)

(E-Mail)samulnori.koma@gmail.com

(Web Site) <http://samulnori-koma.com> (Facebook) <https://www.facebook.com/samulnori.koma/>

世界を震撼させたあの“魂の音”が 30年の時を経て再び高麗神社の杜に鳴り響く！

韓国が世界に誇る伝統打楽器集団「サムルノリ」、オリジナル・メンバーを中心に再集結し、高麗神社の屋外特設会場において特別公演を開催する。

30年前に開催された伝説的なイベント「86'サムルノリ in 高麗」を再現し、高麗郡建郡1300年を盛り上げるとともに、日本と韓国及び両国民間のさらなる友好を深める。

1959年7才にして「全国農楽競演大会」で最高賞である大統領賞を受賞し「チャンゴの神童」として、一躍名を知られる。サムルノリ創立以後、最も粘り強い活動を続け、国内外打楽器フェスティバルの芸術監督を歴任し、海外でもその名声を知られている。

現在、社団法人韓国伝統演技団体総連合会理事長、サムルノリ・ハンウルリム芸術監督、韓国芸術総合学校伝統芸術院演技科教授に在職中。

キム ドクス チャンゴ
金 徳洙 杖鼓



彼はサムルノリ神話の主役の一人であり、ケンガリのみならず、ピナリ(祈祷歌)と口音(ボイス)の名人としてもよく知られている。キム・ドクスとともにサムルノリをリードし、1993年に自ら「民族音楽院」を設立した。

2007年には「芸山族」プロジェクトという「国楽(韓国伝統音楽)」とジャズ音楽が交わった新しいアンサンブルを組織し、韓国の伝統音楽をワールドミュージックとして生まれ変わらせるという野心的な計画を実現した。

イ グァンス ケンガリ
李 光寿 小鉦



チェ ジョンシル ブク
崔 鍾実 鼓

サムルノリと小鼓舞の達人であり、サムルノリ神話の主役の一人であるチェ・ジョンシルは、4才の時、現三千浦農楽団に入団し、本格的に風物(農楽)を始めた。

1978年のサムルノリ創生以来のメンバーである。1989年サムルノリ チームから独立してソウル芸術団監督に就任した。

2001年から中央大学校国楽大学打楽器科の教授として在職、韓国の伝統打楽器だけでなく、創作打楽器曲、グローバルパーカッションに向けた努力を続けている。



ナム ギムン チン
南 基文 鉦

重要無形文化財第3号「男寺党遊ノリ」伝授助教であるナム・ギムンは、韓国の旅芸人の最後のコクトッセ(リーダー)であるナム・ウニョン(南雲龍)先生の息子だ。14才の時から、日本公演および世界50国余りの巡演に参加し、その後もLAオリンピック、世界打楽器奏者フェスティバル、ソウルオリンピック広報使節団として活躍した。

現在、社団法人男寺党の事務局長と男寺党富川都堂芸術団代表を務めている。